



Hydrogen and Fuel Cell
Commercialization Course

受講料無料

受講申込フォーム



https://forms.office.com/r/6VD0NkBBPR

◎ 目的・スケジュール ※ R6年度実績を踏まえ、回数・間隔など内容をリニューアル

- ◆ 基礎コースで学習した知識をビジネスに繋げるため、技術提案力向上に必要なポイントを解説。
- ◆ 水素・燃料電池の技術課題や開発動向の理解を促し、技術提案に向けた提案書の作成演習を実施。

	全7回	日時	内容 ※括弧内は主な講義
NEW	第1回	6月20日(金) 15:00~18:00	大手企業(ブラザー工業様)における新技術の進め方
	第2回	7月11日(金) 15:00~18:00	市場調査の進め方
	第3回	8月 1日(金) 15:00~18:00	技術マーケティング戦略① [内部環境分析]
	第4回	8月22日(金) 15:00~18:00	技術マーケティング戦略② [外部環境分析]
	第5回	9月 8日(月) 15:00~18:00	事業提案書の作成(1) [提案書作成]
	第6回	10月 3日(金) 15:00~18:00	事業提案書の作成(2) [提案書発表①/展示会活動計画策定]
	第7回	10月22日(水) 13:30~18:00	事業提案書の作成(3) [提案書のブラッシュアップ、成果発表]

- ※ 開講式については、6月10日(火)開催予定
- ※ 実習としてH2&FCEXPO秋・春展へ参加する予定

募集要項

出願資格 現在、水素・燃料電池関連産業分野に参入を目指している県内に事業所もしくは営業所等

がある企業に勤務している方 等 ※ 詳細は上記QRコードよりご確認をお願いします。

募集人員 10名(2名×5組)程度 ※ 一般コース修了生を含む1企業・団体複数名での出願が望ましい。

開催場所 山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター(甲府市宮前町6-43番地)

受講料 無料 ※講義等に係る費用として実費(事業主負担)を申し受ける場合があります。

申込方法 上記申込フォームから志願書の希望を送信してください。

№ 担当講師のご紹介①



やまなし産業支援機構 臨時的プロジェクトマネジャー 福島 彰一朗 氏

<略歴>

- ・戦略系のコンサルティング会社の取締役として、大手生産財メーカーを中心に新規事業開発及び研究開発戦略などのコンサルティングで18年以上の実績をもつ。
- ・技術者向けの実績的なビジネスリーダー育成プロジェクトも多数実施。技術経営分野の講演等も行う。
- ・大学系ファンドのパートナーとしてスタートアップの投 資・支援も経験。

<講義の狙い>

- ・生産財メーカーにとって必要な<u>「技術を顧客価値につな</u> <u>げるマーケティング」</u>の考え方を理解する。
- ・水素・燃料電池分野において事業環境分析を行った上で、 自社の強みを生かしたマーケーティング戦略策定、ター ゲット顧客向けの提案書作成を行う。

№ 担当講師のご紹介②



水素柱上パイプライン合同会社 代表社員 久野 博史 氏

<略歴>

- ・ブラザー工業に従事して40年。電子技術者としてプリンター、FAX、複合機の開発を推進後、新規事業推進部にて燃料電池プロジェクトに携わる。
- ・2019年に水素柱上パイプラインを発案し、3年間にわたり国家予算を活用した実証事業をけん引し、水素柱上パイプラインの普及に努めている
- ・2023年7月より、水素柱上パイプライン合同会社を設立し、代表社員を勤める。

<講座のアウトライン>

·第1部 <u>私の歩み</u>

ブラザー工業に転職して翌年会社からロサンゼルスオリンピック招待旅行のご褒美を頂きました。何でそうなったのでしょう。

・第2部 <u>未来に向かって</u> 定年後に常識外の水素柱上パイプラインを発案し世界初の実 証事業を実行しました。私はどこに歩んで行くのでしょう。

▲ 山梨大学講師陣等の紹介

水素・燃料電池ナノ材料研究センター 水素・燃料電池技術支援室長

水素・燃料電池ナノ材料研究センター

水素·燃料電池技術支援室

特任教授 飯山 明裕

客員教授 岡嘉弘

※ やまなし水素・燃料電池支援窓口関係者にも参加いただく予定です。

● お問合せ先

国立大学法人山梨大学 研究推進·社会連携機構 水素·燃料電池技術支援室

〒400-0021 山梨県甲府市宮前町6-43

山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター内

E-mail: hfc-info@yamanashi.ac.jp

TEL/FAX: 055-254-7098